



2024 新年のご挨拶

鈴木勇三 病院長



新年明けましておめでとうございます。2024年は能登半島地震で始まりました。被災された方々へお見舞いと、亡くなられた方々へお悔やみを申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症は、JN.1変異株による第10波に突入しました。被災地では寒さの中、感染症が拡大しています。この度、当院発熱外来で使用していたコンテナ型陰圧診察室が、珠洲市の避難所に移設されることになりました。お役に立つことを祈って、応援メッセージを添えてお送りいたします。

日本は災害列島です。いつどこで地震や風水害が起こるか予断を許しません。当院におきましても、BCP（事業継続計画）を策定しましたので訓練を行い、備えを怠らないようにしたいと思います。



左 お見舞いの寄せ書き 右 能登へ向かコンテナ

ホスピタル開設20周年と改築工事

今年はクローバーホスピタル開設20周年を迎えます。支えてくださった患者様、地域の皆様、そしてスタッフに御礼申し上げます。更なる地域の医療ニーズに応えるために、リノベーション工事に着手し、療養病床を地域包括ケア病床へ病床転換いたします。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、進化へ向かう当院を今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



副院長の地域活動 ～箱根駅伝の医療サポート



あれ？石渡先生
じゃないですか！



ふじきゅんの隣 選手をサポートする石渡副院長

藤沢市民にとってわが藤沢市を駆け抜ける恒例の箱根駅伝は見逃せませんね。もしかしたら、テレビ中継で石渡俊次副院長を見かけられた方もいらっしゃるかもしれません。実は副院長は毎年、選手たちの医療サポートをしているのです。

「母校の選手だけでなく、すべての選手にエールを送りたい、感動をありがとう！」と話し、大会では元気や勇気をいただいているそうです。ますます頑張れちゃいますね！



医療法人篠原湘南クリニック クローバーホスピタル

基本理念

病院憲章

地域に密着した
“入院のできる在宅医療”
“医療のある介護の実践”

1. 伝統と歴史を認識し、患者様・地域・職員から選ばれる病院をめざします
2. 一人ひとりが親身になって、すべての患者様を支援します
3. 常に在宅復帰の可能性を追求し、最新・良質なチーム医療・介護を提供します

ホームページ



Follow
us!

instagram

